

子どもの嬉しい声が 楽しい輪を広げます



大人も子どものころを思い出す
もっと前 もっと右の掛け声に

古き良き伝統
日本の行事
南長崎四丁目町会スィカ割り
7月27日
街の活動を1枚のスナップ
ショットで紹介します

まち活ニュース

第4号
9月号

2025.09.01

制作・発行
豊島区
区民部

私たちまち活中です！

まちに愛着を持って、様々な活動をしている方々を紹介するコーナーです。豊島区役所の所在地は南池袋二丁目。つまり、区役所も南池袋三丁目会の一員と言ってよいでしょう。近年はタワーマンションの建設により住民が増え、新たな課題やコミュニケーションづくりへの対応が求められています。こうした中で奮闘されている町会長・機員



左から佐藤総務部長、機員会長、中沢副会長。会長のご自宅で役員の皆さんらによる打ち合わせが開かれています。

南池袋三三四町会は、1948年に発足し70年以上の歴史を重ねてきました。機員会長は「時代の変化に対応すべき課題」として三つを掲げています。第一に、会員の理解と協力を得るため広報機能を強化し、活動状況を丁寧に伝えること。第二に、団体の導入で会員とのインターネットのパイプを築き、参加や要望反映を容易にすること。第三に、高齢化に対応し、関係団体と連携して支援を進めること。会長は私たちに地域コミュニティの重要性と町会の役割を淡々と紹介してくれました。そして町会のスローガンは「みんなで楽しく創る三三四町会」と笑顔で教えてくれました。

豊島区には128町会・自治会組織があります。様々な活動で私たちのまちを支えています。毎月、町会活動を紹介します。

*町会・自治会に関する
問い合わせは
区民活動推進課 地域振興G
03(3981)0479

副会長の中沢宣幸さんは、伝統を大切にしながらも時代に合わせた革新を進め、特にデジタル化や広報活動の充実を力を入れています。総務部長の佐藤榮一さんは「わが町会には世代の隔たりがなく、皆が一緒に活動できるのが強みです。タワーマンションの建設で新しい住民も増えていますので、これを機に新しいコミュニティを築いていきたいですね」と語ります。



①昨年の子供神輿②今年のラジオ体操の参加者親子と役員の皆さん③今年の子ども縁日チラシ

南池袋三三四町会HP



豊島区のお知らせ

町会員同士の交流会開催
LWプラットフォーム事業



7年度の新規事業「情報交換プラットフォーム」が動き始めています。これは、町会同士がオンライン上で気軽につながれる場として、区が「LINE WORKS」を提供し、町会間の交流と連携を後押しするものです。参加者がノウハウや資料を共有することで、町会運営の事務負担を減らし、地域課題への対応力を高めていくことを目指しています。

8月27日には、ふだんはオンラインで顔を合わせている参加者が、区役所に集まり初めての対面会議を行いました。参加したのは、中村清孝さん（栄和町会）、加藤一肇さん（上池袋町会）、土屋康弘さん（池袋仲町会）、北村弥生さん（南池袋三三四町会）、中山香里さん（駒込六丁目東文化会）の5名。区からは区民部長や区民活動推進課長等がオブザーバーとして加わりました。

会議では、「町会費の集金方法としてペイペイやクレジットカードを検討しているが、手数料や仕組みに課題がある」「対面での活動は安否確認にもつながる」「加入促進には青少年団体との連携が大切」「高齢会員の役割を奪わない工夫が必要」「区のホームページでの周知をもっと充実してほしい」など、さまざまな意見が交わされ、時間が足りないほどの熱気に包まれました。

今後参加する町会を広く募るとともに、このプラットフォームを活用して情報共有を深め、町会同士の新たなつながりを広げていきます。

あのまちこのまち情報

西巣鴨新田町会の外国語チラシ



町会員で西巣鴨小学校PTA会長の小幡潤さんが、盆踊りを地域住民の皆様に広く周知するため、日本語版と英語版のポスターを作成しました。今後も外国人住民への情報発信に工夫を凝らし、地域交流の一層の促進に取り組んでいきたいと語ってくれました。

南長崎五丁目町会盆踊り大会

8月2日(土)・3日(日)

五郎久保稲荷神社にて恒例の盆踊り大会が開催されました。縁日には長蛇の列ができ踊る場所もないほどの賑わいで、フイナーレは「ダンシングヒーロー」に合わせ子どもから大人まで大盛り上がりでした。途中、高野区長も加わり、区民の皆さんと一緒に踊っていました。2日目には五若会による迫力ある太鼓演奏も披露されました。



駒込二丁目親和会子どもお楽しみ会

8月3日(日)

猛暑を少しでも和らげようと、手足を冷やせるプール涼みどころが設けられました。お子さんには「おやつ券」が配られ、焼きそばやフライドポテトなど4品が無料で提供。かき氷は7種類あり、マンゴーやコーヒールといった珍しい味は小川町会長がかっぱ橋で仕入れたものだそうです。人気のアメリカンドッグも町会手作りで、参加者は皆そろうて楽しんでいました。



町会ホームページ紹介(第1弾)

現在17町会がホームページで情報発信中です。次号でも紹介します。

巣鴨五丁目大親町会 	上池袋町会 	東池袋南大塚仲町会 
東池袋サンシャイン町会 	西池袋南町会 	池袋東口親和町会 
雑司が谷一丁目東部町会 	高田一丁目町会 	千早二丁目町会 

詳細は主催者のホームページや町会の同覧・掲示等でご確認いただけます。＊雨天中止にご注意ください。

開催します

池袋東口親和町会「秋祭り」

★開催日

9月6日(土)・7日(日)

★内容

6日は、子供神輿・山車の町内渡御、大納涼まつり。7日は子供神輿・山車の町内渡御※大人神輿は中止



長崎神社例大祭

★開催日

9月13日(土)・14日(日)

★内容

西部地区全28町会の各地域において神輿・山車の町内渡御、模擬店、子どもまつり、神酒所の開設など(町会によって異なる)



町会のこと教えて！

町会の役員にならないといけないのですか？

答 役員は持ち回りや立候補などで決まりますが、必ずしも全員がなるわけではありません。多くの町会では、無理なく続けられるように役割分担や支援体制を整えています。不安があれば事前に相談できます。

引っ越してきたばかりで知り合いがいまません。町会に入ると地域になじみやすくなりますか？

答 はい、町会は地域のつながりをつくるよいきっかけになります。イベントや清掃活動などを通じて、近所の方と自然に顔見知りになります。安心して暮らせる環境づくりにもつながります。

私たちが町会を支えます



左から林田主査、山川係長

林 私は豊島区で育ち、子どもの頃は友人と町会のお祭りを楽しんだ思い出があります。今はそのお祭りに仕事として関わり、地域の笑顔を増やし、守る立場になりました。「もっと頑張ろう！」という気持ちで、ますます強くなっています。

町会・自治会を支える「緑の下力持ち」である東部区民事務所の山川一係長と林田主査をご紹介します。問 これまでの経験で、思い出に残っていることは？ 山 「地域の底力事業」という東京都の助成を活用した事業の実施が印象に残っています。町会の皆さんと一緒に事業計画や予算を考え、準備を重ね、当日を迎えて無事に終わったとき、地域の力になれることを実感でき、とても幸せでした。

編集後記

みて！町会紹介動画



シティプロモーション課との共同制作です。もし町会がなかったら？どんなに皆さん困るか、あらためて考えてみたいですね。

問い合わせ

区民活動推進課 03-3981-0479
東部区民事務所 03-3915-2334
西部区民事務所 03-4566-4022

夏の催しが終わったかと思えば、すぐに祭りの季節です。町会の皆さんには本当に休む間もなく取り組んでいただき、頭の下がる思いです。当日は役員の方々がはじめ、会員が丸となって任務にあたりますが、年々メンバーの高齢化が進み、若い世代の力がますます必要とされています。実際に「その時だけでも手伝ってもらえるだけでありがたい」という声も多く聞かれます。

まちの賑わいや人と人とのつながりは、時間をかけて少しずつ築かれていくものです。だからこそ、ちょっとしたお手伝いでも大きな力になります。ぜひご興味のある方は、気軽に「スポット参加」から始めてみませんか。(藤田)

町会・自治会紹介



町会・自治会の一覧、区域図がご覧になれます

町会はどうな人たちが運営されているのですか？

答 町会は地域に住む住民の有志によって運営されています。年齢や職業、立場はさまざまで、地域をよくしたいという思いで協力し合っています。最近では若い世代の参加も増えています。